大阪府道路公社の中期経営目標における維持管理費の縮減　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　対象受検機関：大阪府道路公社

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事務事業の概要 | | 検出事項 | 改善を求める事項（意見） |
| １　経営改善方針（中期経営計画）について  (1)　大阪府道路公社（以下「公社」という。）は、有料道路事業を実施しており、30年若しくは40年の料金徴収期間における通行料金を、管理費、支払利息及び道路建設資金（借入金及び出資金）の返済に充当することとなっている。  (2)　公社は、道路建設資金の償還のためには、収入増加及び維持管理費の縮減が重要であるとして、平成19年度に料金徴収期間満了までの維持管理計画を策定し、平成22年度から３年ごとに「経営改善方針（中期経営計画）」（以下「中期経営計画」という。）を策定している。  　　維持管理費、一般管理費及び支払利息（以下、合計額を「事業費」という。）の中期経営目標と実績の推移は、以下のとおりとなっている。 | | 公社は、「平成25年度の決算概要と中期経営目標について」において、事業費について、中期経営目標から更に約700百万円縮減したと公表している。  縮減したとする約700百万円には、設備更新・補修工事及び点検実施時期の後年度へ先送りしたことによる予算の未執行額約200百万円が含まれており、当該先送りを縮減実績に含めて公表することは適切な情報開示ではない。 | 経費縮減の取組結果を府民が正しく理解できるよう、縮減内容（内訳）を含めて公表されたい。  なお、今後の予算編成及び次期中期経営計画の策定に当たっては、実施時期を見直した維持管理費の取扱いをはじめ、これまでの予算執行状況を精査した上で計画値の設定を行い、更なる維持管理費の縮減に努められたい。 |
| (3)　平成25年３月に策定した中期経営計画  （対象：平成25年度～平成27年度）において、全路線の料金徴収期間が満了する平成58年度までの維持管理費について、平成19年度に策定した計画値に比して、合計約100億円縮減することを目標としている。  また、平成25年度から平成27年度までの維持管理費縮減の取組として、平成19年度に策定した計画値に比して約20億円の縮減を目指すとしている。 |  | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２　平成25年度の中期経営目標の達成状況について  　　平成26年度に公表した「平成25年度の決算概要と中期経営目標について」において、事業費は計画値4,294百万円に対して実績3,570百万円となり、中期経営目標より約700百万円費用を縮減したとして公表されている。（参照１(２)「事業費に関する中期経営目標と実績推移」）  　　しかし、この縮減額約700百万円の内訳は、設備更新・補修工事及び点検の実施時期を後年度に先送ったもの約200百万円、発注時の設計精査によるもの約200百万円、入札の落札差金約100百万円等である。 |  |  |

|  |
| --- |
| 措置の内容 |
| 平成26年度決算資料「中期経営目標に対する達成状況」において、収支状況の目標値と決算額及び主な縮減内容等を道路公社ホームページで公表した。  また、大阪府の都市基盤施設長寿命化計画を基本的に準用し、維持管理手法・管理水準、中長期補修計画の算出について、平成28年３月に大阪府道路公社維持管理方針を策定するとともに、平成28年度から平成30年度までの新しい中期経営計画を策定した。  今後は、当該維持管理方針に基づき、コスト縮減を図りつつ、より効率的・効果的に維持管理を実施する。 |